

プログラム

9:50 開会のあいさつ

○ 美しい山形・最上川フォーラム&日本水環境学会東北支部ジョイントセミナー

シンポジウム「市民活動の発展と水環境指標の活用」 座長：梶原 晶彦（山形大学農学部）

- 10:00~10:50 水環境健全性指標の検討と試行調査から見られた様々な川の風景
(石井誠治：(株)共立理化学研究所)
- 10:50~11:40 誰もが参加できる水辺観察・水質調査への期待
(山田一裕：岩手県立大学)
- 11:40~12:10 清流指標「水辺診断書」と「身近な川や水辺の健康診断」
(辻 浩子：山形県環境科学研究センター)
(六沢善幸：美しい山形・最上川フォーラム)
- 12:10~12:30 総合討論

<12:30~13:20 休憩>

○ポスターセッション 13:20~14:00 3階 第2研修室

- P1 環境指標生物としてのバイカモについて (酒井亜衣：上山明新館高等学校)
- P2 酸性河川の水生物について (阿部拓真：上山明新館高等学校)
- P3 最上川源流部の水環境評価と新たな水質改善手法について (玉木優作：山形大学工学部)
- P4 都沢湿地による大山下池放流水の水質改善効果 (小室 淳：山形大学大学院農学研究科)
- P5 倉津川の水質調査について (公平那央：東北公益文科大学)
- P6 須川流域の河床礫における角礫等をなす岩石の種類と分布
(碓 真実：山形大学地域教育文化学部)
- P7 須川とその支流の河床礫の種類と形状について (福地里菜：山形大学地域教育文化学部)
- P8 中国四川省成都市でアンダーセンサンプラーを用いて採取したエアロソルの化学組成の経年変化
(伊藤寛人：山形大学理学部)
- P9 蔵王の樹氷の汚染と温暖化影響 (柳澤文孝：山形大学理学部)
- P10 山形県新庄市で採取している冬季降水(全降下物)と融雪に含まれる溶存成分の収支バランス
(木綿諒典：山形大学大学院理工学研究科)
- P11 浄化槽と放流水質 (中村亮平：(財)山形県理化学分析センター)

○口頭発表 座長：阿部 重喜(美しい山形・最上川フォーラム 山形大学名誉教授)

- 14:05~14:20 鉄とアルミニウムの緩衝作用と河川環境に関する研究
(高橋絵理：山形大学大学院理工学研究科)
- 14:20~14:35 空芯菜の水質浄化に取り組んで (三浦慎平：庄内農業高等学校)
- 14:35~14:50 須川とその支流の河床礫の種類と量の変化—河床礫供給地の変遷
(大友幸子：山形大学地域教育文化学部)
- 14:50~15:05 宮城県内の魚へい死事故調査の事例
~AOD試験を用いた原因解明の手法について~
(小山孝昭：宮城県保健環境センター)
- 15:05~15:20 水辺で遊びホタルや魚と触れ合う沼川を目指して(第2報)
(横山英史：山形県村山総合支庁)

○表彰式「美しい水辺づくり功労賞」 15:25~15:55

15:55 閉会のあいさつ